



きっと家族の
命をつなぐ。
きっとその時
役に立つ。



キ

ツ

ト

No.

18



／ 運転中に大地震発生！／

自分も周囲も 守るための行動を！

自 動車の運転中に大地震が来たら、
どんな行動を取る必要があるかご
存じですか。

屋内では「机の下で身を守る」ことが広く浸透していますが、運転中の地震発生時に取るべき行動は、あまり知られていません。大規模な地震ではハンドルを取られたり、パンクしたときのように激しく揺れたりする

ことがあります。もし慌てて急ブレーキをかけてしまった場合、後続車と衝突事故を起こす危険性が高まります。さらに渋滞を引き起こし、緊急車両の通行を妨げてしまいかねません。

いざというときに落ち着いて対処するために、運転中に地震が来たときに取るべき行動をしっかりと頭に入れておきましょう。

運転中は震度4クラスで地震に気づく人がおり、震度5強クラスの地震で運転が難しくなるとされています。運転が難しくなるほどの地震では、道路の亀裂・液状化の可能性もあります。



大地震が来たら？ 行動の手引き

1 周囲に注意してゆっくり停止

周囲のドライバーが自分と同じタイミングで地震に気づくとは限らないので、慌ててブレーキを踏むのは避けましょう。後続車に注意しながら、ハザードランプで注意喚起し、ゆっくりハンドルを切って道路の左側に寄せて停止してください。

2 車内で地震の情報を把握

停止後も車外には落下物などの危険があるので、揺れが収まるまで車内で待機を。その間ラジオなどで地震の詳細や道路状況を把握しましょう。震度や規模、周辺の道路状況などに応じて運転を継続するか避難するかを判断してください。

3 状況に応じて避難を

避難時は道路外に車を移動させるのが理想ですが、やむをえず道路上に置いていく場合は、消防・警察が車両を移動させることがあります。ドアはロックせずにエンジンを切り、運転席など目立つ場所にキーを置いていきましょう。

危険・トラブル発生

／運転中に地震に遭ったときの

タイムライン

01 発生直後

急ブレーキによる追突など、事故・けがのリスクに注意

大地震発生時は自分以外のドライバーも慌ててしまい、急ブレーキ・急ハンドルによる事故が起こりやすくなります。特に高速道路では急ブレーキが玉突き事故の原因になるので、エンジンプレーキでゆっくり減速して停車し、警察や巡回車の指示があれば従いましょう。

ある分析では、震度7クラスの地震よりも震度5弱程度の方が、ドライバー間に対応に差が出るため事故が増えるという結果に。地震に気づいたら周辺車両への注意を徹底しましょう！



発生直後

01

発生から数時間後

02

03 発生当日の夜

突発的な車中泊の可能性も最低限の備えを車に

道路の寸断や渋滞の影響で家に帰れなかったり、被災した地点の周辺で避難所に空きがなかったりすると、やむをえず車中泊することになる可能性もあります。車で外出する際は、最低限ペットボトル1本の水やあめなどの非常食を持っていく習慣を身に付けましょう。ネックピローなどの簡易的な寝具があれば、仮眠にも役立ちます。

ナテックはさまざまな種類の車載防災セットをご用意しています。乳児用、女性用など、必要に応じて選んでみてください。



こちらは乳児用車載防災セット

発生当日の夜

03

地震が起きた後は、経過した時間に応じて直面しやすい危険やトラブルが異なります。ここでは日中に地震が発生したと仮定して、夜までにどんな危険・トラブルが起こりうるかを知り、対策を確認しておきましょう。

02 発生から数時間後

高確率で渋滞が出現 万が一のために携帯トイレを

停電で信号機が使えなくなったり、道路が通れなくなったりすると渋滞が生じます。中には交差点での渋滞が連鎖して車列が全く動かない「グリッドロック」と呼ばれる現象が起きることも。車から長時間出られなくなる可能性もあるので、携帯トイレを車に備えておくことで安心につながります。



「すわれ〜るタンボールトイレ」はさわやかな木の香りがする凝固剤付きの携帯トイレセット。車載での備蓄もおすすめ！

地震に加えてゲリラ豪雨にも注意を！

エンジンへの浸水で車はストップ。冠水した道路には近づかない！

9月は全国的に雨量の多い時期にあたり、ゲリラ豪雨の心配も。道路や線路と交差するアンダーパスや冠水している道路は通らないようにしましょう。仮に「通れそう」と思っても遠くからでは深さを把握できません。水位が低くてもたまった水が車の動きで波打ち、エンジンルームやマフラーが浸水して、車が動かなくなる危険があります。



浸水などで車が動かなくなったときのために「緊急脱出用ハンマー」は必需品。1台に1本、必ずJIS規格適合品を備えましょう。ナテックのECサイトでも取り扱い中。

“サステナ防災”に取り組んでいます！

ナテックは土に還る素材のホイッスルや使い捨て食器など、環境に配慮した素材で製品をつくっています。誰もが備える必要があるからこそ、防災グッズもサステナブルに！

Instagramで最新情報を発信中！見てほしいかも♡



Instagram



ECサイト



NATEC EMERGENCY
公式キャラクター ナテくま

発行者 株式会社ナテック 住所 〒490-1205 愛知県あま市花正寺浦55番地

TEL 052-449-6222 MAIL natec-emergency@natec01.co.jp kit No.18